

何北ブロック一貫教育だより



発行：令和4年度

何北ブロック事務局校

令和4年11月21日

何北ドリカム DAY 開催!!

10月12日に小4～中3までの児童生徒が何北中学校に集まり、小中合同授業「何北ドリカム DAY」を行いました。今年で2回目となり、児童生徒は、各校で郷土愛や自他の認め合い等を大切にしながら、学習を進めてきました。当日は、小中学生が直接対面して授業に取り組む様子を、保護者・地域の皆様に参観いただきました。

第1部：全体会



ブロックのマスコット「はなちゃんぱ」が子どもたちを出迎えてくれました。



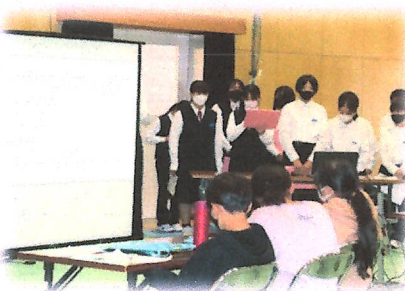
オープニングでは童謡「ふるさと」を児童生徒全員で合唱しました。スライドには各校の校舎や風景等「ふるさと」が映されています。



京都府教育委員会から指定を受けている「未来の担い手育成プログラム研究校」について、中学校2年生から実践の中間発表がありました。「グンゼ株式会社」と連携し学習を進めています。進めています。

第2部：合同授業

小5・中1：総合的な学習の時間
ふるさと何北を盛り上げよう!



物部小・志賀小5年児童がそれぞれふるさと何北の良さを調査し発表・交流しました。何北のよさをもとに何北中1年が動画とポスターに仕上げ何北のよさを発信します。

物部の十三墓
についてなど

志賀郷の奥山
について

小4・中2：外国語
Dream map すごろく



物部小・志賀小4年児童がふるさと何北の良さを題材としてすごろくを作りました。すごろくを通して良さをを見つけたり、英語で自分のことを伝えたりしました。中学生が英語でのやりとりをリードしました。

住んでいてよかったなと思うことは?
「自然豊かで気持ちがいい」
「人とたくさん話せる(多くの人に関わってもらっている)」

小6・中3：国語
国語でプレバト!



秋をテーマに、ふるさと何北の良さが伝わる俳句を考え、お互いに発表・交流しました。中学生を中心に一緒に推敲し、より魅力の伝わる俳句に仕上げていきました。

<児童作品>

学校中 香りの香る 金木犀
ひびかせる リンリン声を 鈴虫が

児童・生徒の感想より



【小5・中1:ふるさと何北を盛り上げよう!】

どうしたら伝えやすいか、みんなで話し合ってくわしく考えられたのでよかったです。小学生の話を聞いて、何北にはたくさんの魅力があるなと思いました。小学生が伝えてくれたことをもとに発信していきます。



【小4・中2: Dream map すごく】

分からない言葉を質問したり、自分の思いを伝えたりすることができたのでよかったです。初めて会った人とも仲良くできたし、やさしく教えてくれたのでうれしかったです。とても楽しかったです。

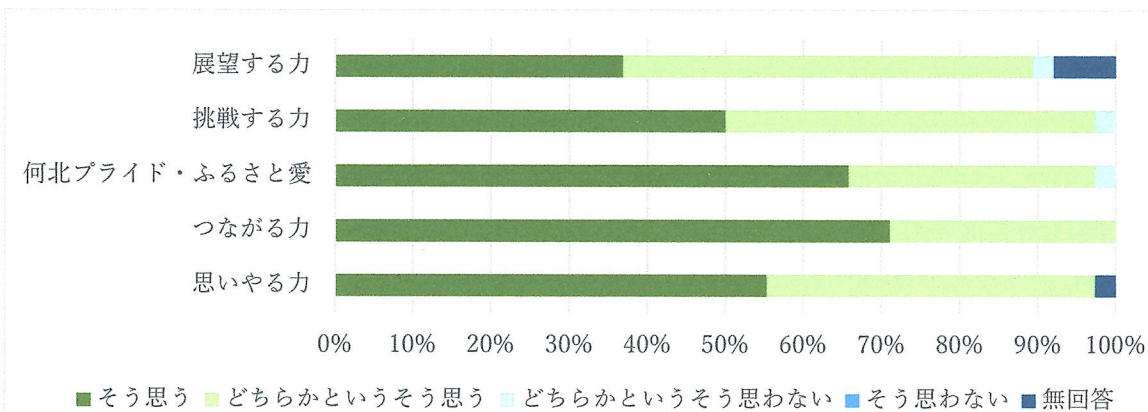


【小6・中3: 国語でプレバト!】

みんなの俳句を聞き、良さを伝えて交流することで、何北について深めることができました。自分の作った俳句の良いところや悪いところをどうしたらいいかやさしくアドバイスをしてもらい、良い発表ができて良かったです。

当日参観していただいた保護者・地域の方の評価・感想より

何北ドリカム DAY の取組を通して、目指す児童生徒の姿が見られたかどうかについて6つの観点で評価していただきました。また多くの感想をいただきましたので、その一部を紹介させていただきます。ありがとうございました。



当日参観に来ていただいたPTA・地域の方より、38名の方から評価、感想をいただきました。ありがとうございました。

○小学生の俳句に対し、中学生がやさしくアドバイスしている様子に楽しくほほえましく思った。中学生と一緒に勉強したことを一生忘れないだろうし、小学生も発言しやすい空気に楽しそうでした。とてもよい勉強だと思いました。

○どの授業も、中学生が優しく小学生をリードしてくれていて、日頃から小中一貫を進めているからと感じられた。中学生を身近に感じられる良い機会でした。

○地域のことをよく考えていて、地域を大切にしてもらえる。見ていても楽しい授業でした。

○それぞれの学校の良さを小学校から中学校へつないで、何北地域での夢の実現に向けてがんばってほしいと思います。ポスターや動画、楽しみにしています。

いただきましたご感想を今後の取組に活かしていき、子どもたちの力をさらに伸ばしていけるように、またこの取組が何北ブロックの小中一貫教育の発信の場として、充実させていけるようにしていきたいと思っています。